町報ほうじょう

発行所　福岡県田川郡方城町

印刷所　文化印刷有限会社

方城町の人口
（11月1日現在）

総人口	8.068人
男	3.893人
女	4.175人
世帯数	2.105

方城町地域開発基本計画推進に係る援助方申入れについて

（通産局長宛）

さきに通産局より、当町石炭採掘問題に係る地域開発につき積極的に援助する旨の回答がありましたが、当町においては鋭意検討を進めてまいりました。今回次のような基本計画を樹立し去る十二月十一日方城町鉱害処理委員会の席上通産局に手渡しました。

町発展の柱となるものであり皆さん方の絶大なる御協力方をお願いする次第であります。

昭和四十三年十月二十一日付〝43福通産第七百二号〟「上尊鉱業㈱ほしい炭鉱の鉱区調整に係る採掘問題について」の貴職の誠意ある回答の趣旨に基き当町の開発基本計画を別紙のとおり樹立しました。

つきましては、炭鉱閉山後急激に疲弊した町を再建する対策として、この計画実現については、全町民挙って強く念願しているところであり本町将来の発展に明るい希望が、もてるものと確信するものであります

何卒、当町の事情御賢察の上、本計画を充分御検討下さいまして計画実現のため積極的な御援助と御指導を賜わりますようお願い申し上げます。

基本計画の概要

方城町内には、国鉄をはじめ、主幹道路もなく、全く「陸の孤島」の形容そのもので最悪の立地条件下におかれている。

従って現状では、益々疲弊の一途を辿ることは火を見るよりも明らかであるが、幸い数年前から県当局において田川―直方間産業道路が計画され現在一部において工事も進渉している。

この道路が当町の中央部を横断する様に計画されていて、数年後完成すると仄聞するも、当町としては、一日も早く、完成して戴く為、関係官庁に対し、数回陳情を続けているが、尚貴局においても、本事業の早期完成については、側面より推進される様お願いしたい。

この事業完成のもたらす当町への好影響は、はかり知れないものがあり、当町再建の支柱であると断じてはばからないものである。

この道路の完成を柱とし次の如き事業を計画した。

1. 団地造成計画

(イ) 迫　団　地
面積　320,974平方米　方城町地域内　工事費（概算）
〃　258,782　〃　赤池町地域内　290,000千円
計　579,756　〃

(ロ) 中　央　団　地
面積　426,061平方米　方城町地域内　工事費（概算）
213,000千円

(ハ) 大　黒　団　地
面積　168,672平方米　方城町地域内　工事費（概算）
〃　79,637　〃　田川市　〃　124,000千円
計　248,309　〃

(ニ) 古　門　団　地
面積　139,732平方米　方城町地域内　工事費（概算）
〃　113,250　〃　田川市　〃　126,000千円
計　252,982　〃

総面積　1,507,108平方米
工事費概算　753,000千円

2. 団地取付主幹道路建設計画

図面符号	延長	巾員	工事費（概算）	摘要
(イ)	1,140m	8m	68,000千円	新設　簡易舗装
(ロ)	1,000	〃	40,000	拡巾　〃
(ハ)	1,180	〃	59,000	新設　〃
(ニ)	570	〃	34,000	〃　〃
(ホ)	790	〃	39,000	拡巾　〃
(ヘ)	430	〃	25,000	新設　〃
計	5,110		265,000	

3. 橋梁建設計画

図面符号	延長	巾員	工事費（概算）	摘要
(A)	50m	8m	20,000千円	鉄筋コンクリート新設弁城川
(B)	150	〃	40,000	〃改良拡巾彦山川
(C)	50	〃	20,000	〃　新設　伊方川
(D)	40	〃	16,000	〃　〃　白髪川
(E)	15	〃	6,000	〃改良拡巾　陸橋（眼鏡橋）
計	305		102,000	

町病院　産婦人科の先生が着任しました

謝　長輝先生

賀県多久市三菱古賀山病院勤務を歴任され、今度、前任の外科担当医師藤田淳一先生が赤池町立病院に転出された、その後任として当町立病院においで願った次第です。

技術、人格ともに優れた先生の今後の御活躍を期待するとともに、皆様の御支援をお願いします。

なお、町立病院の現在の診療内容等を紹介します。診療時間、午前九時より午後五時まで、受付時間、午前九時より午前十一時まで但し急患の場合はこの限りにありません。休診日、日曜、祝祭日、土曜日は午後休診。

診療科目と担当医師

第一内科、院長　橋口敏雄
産婦人科、外科医長　謝　長輝
第二内科、小児科医長　吉永国満

入院可能ベット数、三五床基準給食、基準寝具を適用し、冬期間の暖房施設も既報のとおり今年から完備しております。

十二月一日より、産婦人科、外科担当の先生が着任されました。

謝長輝先生は、九州大学医学部第一外科及び同学部木原産婦人科教室出身で、台湾台南市、タイ国バンコック市、福岡市で開業、佐

ご挨拶

小生この度、当町立病院において、産婦人科、外科担当をして行く事になりました。

献身的で有能、明朗な橋口院長、吉永先生を始め、温かい病院の方々と毎日職場を同じくして仕事をして行ける事は、小生にとりまして、この上ない喜びで永らく休止して居た産婦人科を回復し、永い医療生活の体験を生かして微力ながら町民のために捧げたいと念願致して居ります故、皆様の何分の御協力を切にお願い致します。　謝　長輝

明るく正しい選挙推進運動の一環として次のとおり新有権者の感想文を募集することになっています。

特に今年は県選挙管理委員会がとりまとめ、予備審査を行なうことになっております。新しく有権者となられた方はふるって御応募下さい。

集募要領

わが国の政治は、主権者である私たちが、自から選んだ代表者によって行なわれるしくみになっており、選挙は、その代表を選ぶ重要な手続です。したがって民主政治の健全なる発展を期するためには、私たちが主権者としての自覚をたかめ、明るく正しい選挙を行なうことによって、はじめて達せられるものとおもわれます。しかしながら選挙の実情は、理想とする姿にほど遠いものがあり、今後一層の努力をまたなければならない現状にあります。

一日も早く明るく正しい選挙の実現を期するためには、新しく有権者となられる青年男女の新鮮な感覚と意欲に期待するところがきわめて大きいものがあります。成人としての門出に際し、新たに政治に参加する意養を一層深めていただくことは大へん重要なことと思います。

新有権者の感想文募集

このような趣旨のもとに昭和四十三年中に満二十才に達した青年男女および昭和四十四年中に満二十才に達する青年男女を対象とし政治、選挙に関する感想文を募集します。

1　主催および後援
主催　自治省
県選挙管理委員会
公明選挙連盟
明るく正しい選挙推進全国協議会
後援　日本新聞協会
日本放送協会
日本民間放送連盟

2　感想文の内容と標題
新有権者としての民主政治とくに選挙に対する自覚を内容とするもの。標題は自由

3　枚数
二百字詰原稿用紙十枚以内。

4　応募資格
昭和二十三年一月一日から同二十四年十二月三十一日までに生れた者。

5　締切期日
昭和四十四年一月三十一日（当日づけ消印ある郵送作品有効）

6　提出先
福岡市天神町一ノ一
福岡県庁内
福岡県選挙管理委員会

7　その他
細部について疑問の点がありましたら町選挙管理委員会事務局へお問い合わせ下さい。

課長会議を土曜日に変更しました

いままでは、課長会議を毎週月曜日に開催しておりましたが、来年一月からは毎週土曜日に行なうようにしました。これは月曜日は各課共来客者が多いため来客に御迷惑がかかるので土曜日に変更しますから御知らせします

なお、毎週木曜日の町長面会日は従来通りです。

部落懇談会についてそれぞれ連絡を受け実施していりました。

どしどし御申込み下さい。どんなことでも皆さんの御意見を出来るだけ多く拝聴したいと思っております。

新民生委員の紹介

昭和四十三年十二月一日から方城町民生委員、児童委員、推選委員会の推選により左記の方々が厚生省より委嘱されましたので区域割についてお知らせします

富永武元氏　受持区
前村、方正坑社宅、
犬星一円、矢久保
喜納栄先氏　受持区
山の手、八幡町、鶴ヶ丘
中原久松氏　受持区
野添、大黒
杉原清子氏　受持区
後谷一円
津波亀助氏　受持区
東区、大正町、倉石坑
二替秀雄氏　受持区
新門一円
原田正重氏　受持区
丸山、中原、畑一円
白石平造氏　受持区
中古門、牟多田
木戸末雄氏　受持区
東古門、平塚
中山光文氏　受持区
久六、春田浄万寺
大庭達城氏　受持区
宝珠、三本松、草場、
松原
持丸ハル子氏　受持区
迫、新町、野地、上弁城

もろもろの相談について

人権、行政心配ごと相談を方城町に於て実施しておりますが左の日程により毎月定例日を定め実施いたしたいと思いますのでご利用下さい。毎月第二木曜日午前十時より午後三時まで役場婦人研修所又は農業会館和室に於て行ないます。

一、人権相談
自己の責任によらないで他人より人権を侵害されたことにより不利益になったこと等。

二、行政相談
国の行政機関等が行なう業務ならびに国の委任又は補助にかかわる業務について行なう国民の行政に対する不平不満をきいてその斡旋解決をはかる行政相談。

三、心配ごと相談
地域住民の心配ごとや生活向上のための相談に応じ指導を行ない広く地域住民の福祉の向上に資するための相談ごと。

日赤募金並に共同募金についてお礼

昭和四十三年度の募金については町民の皆様方による温かい志により県より割当られた目標額に達し有難くお礼申し上げます。

香典返し寄贈のお礼

一、故佐恵子殿の逝去により加藤正男氏より方城町社会福祉協議会に寄贈していただきました。

一、故用松殿の逝去により花石勉氏より方城町社会福祉協議会に寄贈していただきました。

以上香典返しとして有意義に使わせていただきます。

たばこは、方城町内で買いましょう

昨年一年間、皆さんが買った、たばこ消費税は五百六拾八万参千九百拾円、町の収入となり、学校や道路の費用として支出され、町民へ還元されて居り、方城町の唯一の財源と成って居ります。

引揚給付金請求について

外地に終戦まで一年以上生活の本拠をもっていた引揚者に対する特別交付金が支給されます。請求していない方は役場厚生係まで早目に手続きをして下さい。

記

年令別終戦時の年令による

五十才以上　十万円
十六万円
三十五才以上五十才未満　十万円
二十才以上三十五才未満　三万円
二十才未満　二万円

遺族給付金

五十才以上　十一万二千円
三十五才以上五十才未満　七万円
二十才以上二十五才未満　三万五千円
二十才未満　一万四千円

以上ですが七年以上在住者は一万円の加算。

戦没者遺族会大会

婦人会の皆さん、ご協力有難うございました!!

十一月二十三日の勤労感謝の日、方城町戦没者遺族会の大会を方城中学校体育館に於いて実施いたしました。

町長さんはじめ町首脳部の来臨を辱うし、遺族会員多数の参加のもとに一日の行事を大過なく終了しました。

とかく『戦後は終った』という認識と風潮の中で、ともすれば忘れられがちな戦没者遺族会の昨今ですが式後、婦人会の皆さんのご好意により慰安会を実施できたことを心より感謝するものです。

方城町戦没者遺族会

(写真は婦人会の皆さんによる慰安会風景)

出生、死亡、婚姻調べ!

一、出生　御出産おめでとうございます。

二、死亡　謹んでおくやみ申上げます。

三、婚姻　御結婚おめでとうございます。

十月出生者

長野淳子　香月直美
竹清　智　仲村勝年
香月知美　仲村雄次
木山美和子　朝部理恵

十月死亡者

山本フジノ吉田三紀夫
長尾菊治　赤金年春
矢野　礒

十月婚姻者

松岡直雄　木村甚治
中平千代子　植田利子
原口厚一　皆川　章
倉石利津子　諏訪若子
太田隆則　加治　篤
太田初世　松尾享子
森田徳太郎　森精四郎
仲村チエ子　白石照代

十一月出生者

久保田智子　黒川牧紀
仲村龍二

十一月死亡者

原田繁太郎　川崎モヨ

十一月婚姻者

永瀬帷幸　喜瀬良一
立花加代子　前川厚子
高津一嘉　竹内良成
香月幸子　長川良子
林　利晴
鈴木裕子

歩け歩け運動田川郡大会終る

来年度の盛大を期して!!

十一月二十四日秋晴れの好天気のなか、国民体力増進運動の一環としての、第一回田川郡大会が開催されました。

香春中学校を集合拠点として、田川郡内九ケ町の町民各位が、標準粁数約五粁米を徒歩行進するわけですが、当日、それぞれの町村より香春町に集合した老若男女約千人、所定の大会行事を終え、来年の盛大な参加を期して散会しました。

方城町は、方城中学校より、約六粁の行程によって行進しました。

ご参加くださった各界の皆さん!!ご苦労さまでした

また、来年も元気でご参加ください。

方城町公民館

水道のちしき

水源池から家庭まで

水道の水源は、大きくわけて三つあります。

一、地下水

小さな水道では、井戸を水源としているものがあります。水はきれいな場合が多いのですが、量に限りがあります。

二、表流水

川の水や湖の水をいいます。

三、ダム

大量の水をとるために、山奥や河口にダムをつくり水をためて使います。近ごろは、発電用、農業用、工業用の水と共同で、多目的ダムをつくることが多くなっています。

取水設備と導水管

表流水や山奥のダムでつくって川に流して来た水や地下水は、取水されて導水管や導水路で浄水場へ運ばれます。この水は、原水と呼ばれまだ飲むことができません。

浄水場

ここは、原水に手を加えて飲用の水にするところで水道の心臓にあたります。

浄水場は、次の順序で浄水の作業をします。

ろ過池

砂の層でゆっくりこして水の中の微細な浮遊物や細菌などを除きます。これで水は飲めますが、まだ安心できません。

消毒

仕上げの段階です。微量の塩素を入れ、万が一の場合にも病原菌を死滅させるようにします。これで安全な水になりました。浄水場ではこれらの仕事を年中無休、昼夜兼行でやり水を送り続けています。

配水場

水道の水は、清潔なだけでは十分ではありません。

台所のじゃ口から水が出て来るような装置が必要です。配水場は、この役目を受けもつ大切なところです

配水池は、水をためて一日の水の使い方のむらを調節します。また配水池を高いところにつくったり、増圧ポンプをつけたりして、水圧がかかるようにします

配水管

浄水場で清潔にし、配水場で水量と水圧を調節した水は、長い配水管を通して家庭に送らなければなりません。

給水管とじゃ口

道路の下の配水管を通ってきた水は、給水管にわかれてじゃ口につながります。このようにして私たちの家庭に水が給水されております。

☆　☆

水道の故障は!

水道課又は、町指定工事店までご連絡して下さい。

水道課　TEL ②〇五二〇

筑豊水道工事店　TEL ②〇六〇五

有線五六－一七

笠原ポンプ工事店　TEL ②〇六五六

自宅 ②〇三一七

木戸組

有線四四－三

子供会対抗駅伝大会

盛大裡に終了ございました!!

去る十二月一日、方城町子供育成協主催の、第六回子供会対抗駅伝大会を実施いたしました。

それぞれ必勝を期して参加した精鋭十六チーム。

午前十時半、打上げられた花火とともに、方城中学校を一斉にスタートしました。

方城町内十区間、約十三粁米の行程を追いつ追われつの接戦を展開しました。

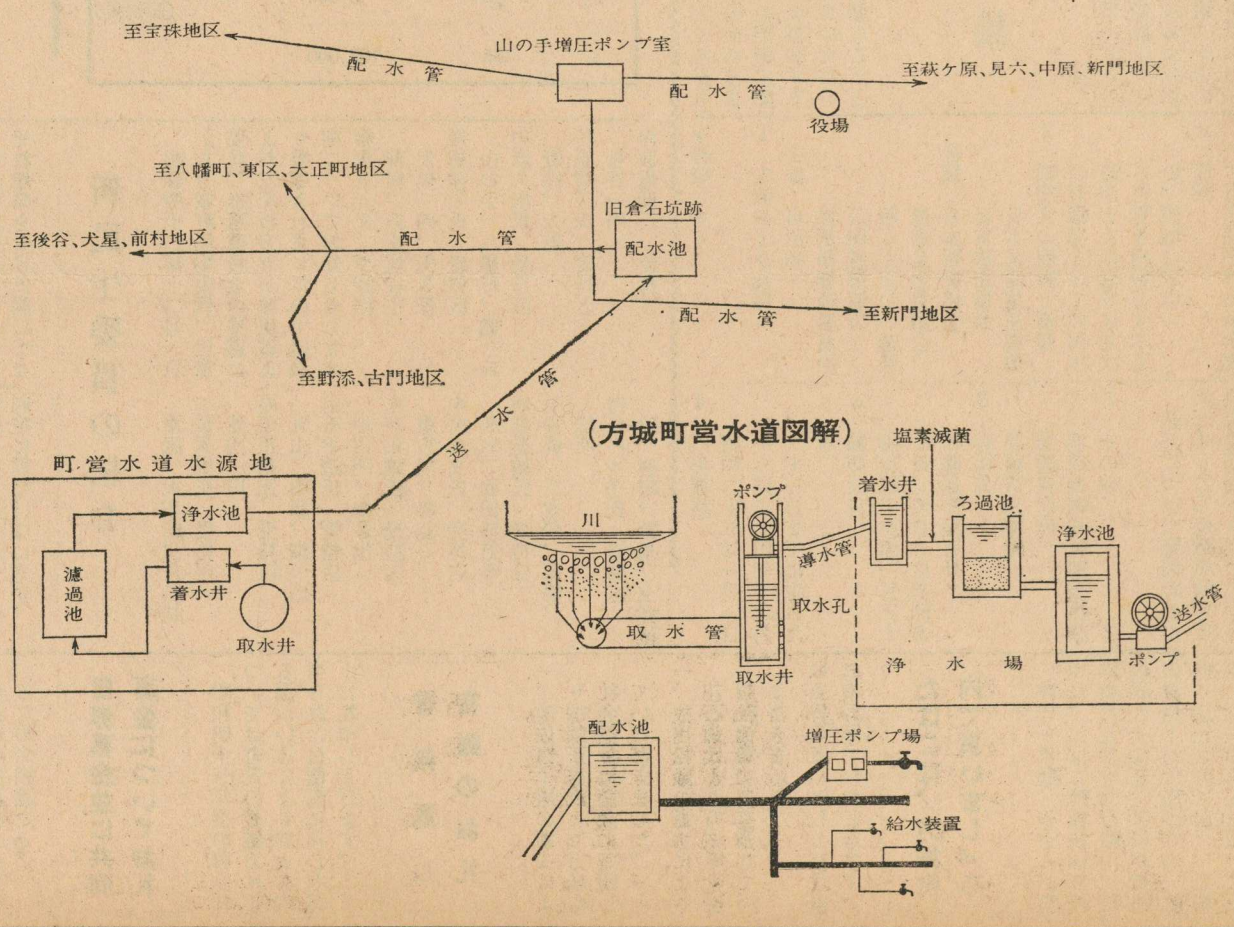
最後の十区間は、新門連合チーム、八幡町チームの激しい首位争いとなり熱戦を演じましたが、新門連合チームの岩田選手が、最後の力を振りしぼってゴールインし、栄冠を獲得しました。

大会の終了に当り、大会の運営を担当してくださった理事さん方、体育指導委員の方、盛大な声援と交通整理にご協力くださった町民各位に対しまして厚く感謝の意を表します。

なお、参考までに、5位までに入賞した子供会をお知らせします。

1位　新門連合チーム
2位　八幡町チーム
3位　鶴ケ丘、倉石連合チーム
4位　後谷チーム
5位　犬星チーム
6位　山の手チーム

方城町子供育成連絡協議会

方城町営水道

取水から家庭までの配管略図